

電流センサ

2015年5月12日

クランプ型交流電流センサのラインアップ拡大



TDK株式会社（社長：上釜 健宏）は、クランプ型交流電流センサCCTシリーズの新製品として、300A品（クランプ内径：φ24mm）と80A品（φ10mm）のラインアップを拡大し、量産を開始します。

300A品（φ24mm）については、BEMS、FEMS、SEMS向けの大電流のニーズへ対応するため、電流センサ用途に特化した高性能フェライト材料を開発し、弊社独自の形状で最適化を行い、48.5(W)x39.5(D)x72.0(H)mmのサイズにて300A対応(変流比3000:1)を実現しました。

80A品（φ10mm）については、従来材料を用いてラインアップを追加し、すでに量産化されている100A品（φ16mm）、30A品（φ6mm）と同様、工法の自動化に対応しており、高品質で安定供給を実現します。

用語集

- 変流比：2次出力側と1次貫通側の電流比

主な用途

- 家庭用分電盤、HEMS/BEMS/FEMS/SEMS向けエネルギー管理システム

主な特長と利点

- クランプ型でワンタッチの取り付けが可能
- 開放保護素子を内蔵しており、開放時の高電圧を抑制
- 巻線、はんだ等工法の自動化により、高品質で安定供給が可能

主な特性

製品名	AC適用電流 [A _{RMS}]*	出力電流制度 [mA] ±1%*	2次巻線抵抗 [Ω]
CCT261631-30-06**	30	10	492
CCT272440-80-10	80	26.6	352
CCT323047-100-16**	100	33.3	285
CCT354571-300-24	300	100	103

* 50/60 Hz

**CCT261631-30-06、CCT323047-100-16は既存品となります。